

## 中央区協働推進会議（第6回）議事要旨

---

### 1. 日時

平成20年7月31日（木）14：30～16：30

### 2. 場所

中央区役所8階第5会議室

### 3. 出席者

#### 【委員】

瀧澤利行（会長）、山岸秀雄（副会長）、山井理恵、古澤悦子、安嶋潔、豊田正文、小池正男

#### 【事務局】

地域振興課長、協働推進主査

#### （主な議題）

1. 協働のための人材育成方法について
  2. 中間報告骨子（案）について
- 

#### 〔議事の経過〕

- 1 都内先進自治体のNPO関係講座一覧に基づき、山岸副会長より説明がなされた後、人材育成について意見交換が行われた。委員からの主な意見等は以下のとおりである。
  - NPO関係講座には、自分や地域への気づきといった入門的なもの、思いを形にするためにボランティアやNPOに参加するという段階、そして、NPOをつくる、運営するという段階のものがある。最近では、教養的な内容からさらに進んで、コミュニティビジネスや社会的起業をやるNPOということに踏み込んでいるものが増えている。
  - 中央区に少しでも目を向けてもらうということを含めて、ずっとこの町に住み続けたいと思ってもらうことも長い目で見れば、地域づくりの一つの人材育成だと思う。そういう地域意識ができた段階で、さらに具体的にもう一歩、NPOや市民活動へと進めていく。ここでハードルが高くないようなそういう人材育成のモデルが欲しい。
  - 中央区の土壌に即したNPOの進め方、例えば商店を運営しながら、社会貢献をするために何ができるのかといったノウハウが提供されていく必要がある。
  - 地域活動をステップアップして、きちっとNPOに組織化して登録をしてということになると、面倒くさいからいいよということのほうが多い。
  - それを面倒くさいものとしないうために中間支援拠点のサポートが必要である。

- 2 中間報告の骨子（案）について会長から説明がなされた。また、骨子（案）をもとに成案にしていく作業委員会の設置と、委員を山岸副会長、山井委員にお願いすることが提案され、了承された。
- 3 次回会議については、9月18日（木）15時から行われることとなった。